

令和8年6月26日

各 位

会社名 株式会社ミクニ  
代表者名 代表取締役社長 生田 久貴  
(コード：7247 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 CFO  
常務執行役員 藤森 聡  
TEL 03-3833-0532

## 財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、令和8年6月26日付で関東財務局に提出いたしました令和8年3月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、連結子会社である台湾三國股份有限公司（以下「当該子会社」という）において、2025年12月期に係る決算の過程で、当該子会社の経理担当であった元従業員（以下「当該元従業員」という）による不正行為（以下「本件」という）が判明したことを受けて、社内調査チームを設置し、日本及び台湾における法律事務所等の外部専門家の助言及びレビューを受け本件の全容解明及び原因究明を行うとともに再発防止策の検討を行いました。

調査の結果、当該元従業員は当該子会社において経理業務全般を担当していた立場を利用し、会社名義の銀行預金口座から自身名義の銀行口座への不正な資金移動を繰り返し行っていたことが確認されました。また、本件の実行にあたり、隠蔽を目的とした勘定操作等の巧妙な工作を行っていたことが判明しています。

本件の発生要因としては、経理手続きにおける牽制機能の観点の不足、少数者体制下における担当者の長期固定化及び業務の属人化であると分析しております。

以上のことから、全社的な内部統制及び全社的な観点で評価する決算・財務報告プロセスに開示すべき重要な不備があるものと判断いたしました。

#### 2. 連結会計年度末日までに是正できなかった理由

本件は、当該子会社の事業年度末日後に発覚したため、当該不備を当該事業年度末日までに是正することができませんでした。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社は、財務報告に係る内部統制の重要性を認識しており、社内調査チームの調査報告を踏まえ策定した再発防止策を実施することにより、速やかに内部統制の改善を図ってまいります。

なお、再発防止策につきましては、令和8年5月29日付「社内調査チームの調査結果及び再発防止策に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 連結財務諸表に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正は、すべて連結財務諸表に反映しております。

5. 連結財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以上